

第5学年 年間指導計画(言語・数理運用科 全35時間)

学習の目標

○日常生活に見られるさまざまな事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身につけた知識や経験と関連付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てる。

学習の方法

○情報を取り出す力

言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようにする。

○思考・判断する力

取り出した情報を各教科で身につけた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようにする。

○表現する力

自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるようにする。

学習の評価

上記の3つの観点にそって、どれだけ達成できたかによって評価する。

なお、「よいこのあゆみ」では総合的に評価の結果を知らせる。

評価の方法は、発表やワークシート、学習の様子などで行う。

単元名	主な学習内容
標識の秘密を探ろう	複数の標識から情報を読み取り、製作者の意図を考え、それをもとに標識を考え表現する。
アストラムラインで楽しもう	運賃表、時刻表などの情報を読み取り、お出かけプランを考え、言葉や数を用いて表現する。
ザ・広島ブランド	「ザ・広島ブランド」のちらしやパンフレットを読み取り、取り組みの意味を考え、新聞記事やカルタに表現する。
インターネットで検索したら	インターネットの疑似サイトからサイト製作者の意図を読み取り、インターネットの使い方をまん画にまとめる。
お好み焼きの材料を買いに行こう	広告から情報を読み取ったり、制作者の意図を考えたりして、材料を買う計算を行い、自分で広告を作る。
未来の給食を考えよう	給食に関する年表をもとに、年代ごとの特色ある献立を並び替えることを通して給食について考え、未来の給食を考える。
広島の路面電車	写真やグラフなどの資料から情報を取り出し、路面電車が再評価されている理由を考え、パンフレットに表現する。